

Annual Report 2019

PHD

事業報告 **2019**
公益財団法人
PHD協会 2019.4 - 2020.3



2019
2019.4 - 2020.3

2019年度 研修 P.2-7
PHD協会 広報・啓発 P.8-13
事業報告 組織運営 P.14-15



Annual Report 2019

理事長挨拶

理事長 水野 雄二



いつもPHD協会に多大なご支援を賜り感謝申し上げます。2019年度もミャンマー、ネパール、インドネシアからの研修生を迎え、実りある一年を過ごすことができました。2月末に開催された帰国報告会を通して改めてその成果を実感しました。この一年、皆様の温かいご支援、ご指導に心から御礼申し上げます。

2020年度は私たちにとって未曾有の事態を迎えることとなりました。全世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴い、私たちは研修生を迎えることができず、中心的な事業を断念する状況となりました。しかし、この機会にこそ今までの経験を超えた新しい取組が生まれることを期待して、次年度に備えてまいります。創立40周年に向かって、コロナ後の確固たる足跡を残すことができるように、その歴史を継承するPHD協会に更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

事務局報告

主任主事 坂西 卓郎



2019年度もインドネシア、ネパール、ミャンマーから研修生を受け入れ、多くの方々のご支援とご参画で一年間の研修事業を終えることができました。37期研修生の3名はこちらが驚かされるほど強い気持ちを備えており、この一年間で得たものを今後地域で生かしていかれると確信しています。帰国直前にはコロナ禍に見舞われ、帰国報告会の規模縮小、帰国便の変更など対応に追われましたが、3人とも無事に帰国することができました。この一年間、各地でご支援いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

研修事業以外に目を向けると二つの大きな出来事がありました。一つはPHDレター143号で特集した兵庫県たつの市での不動産購入を通じた地域づくり研修プロジェクトの開始、もう一つは神戸市長田区への事務所移転。今後は長田という地域に根差しながら、岩村先生が提唱された「共に生きる」ということを足元でも実践していければと思います。

今後も地道に、かつ着実にPHD運動を推進していきたいと思っていますので、引き続きご支援、ご参加をよろしくお願いいたします。

PHD Annual Report 2019

研修

2019年度PHD研修生の活動を報告します。

第37期研修生

ミャンマー、インドネシア、ネパールから女性3名を招聘しました。それぞれの地域の課題や研修生が希望する内容を考慮に入れながら研修を組み立てました。ミャンマーからは僧院学校で働くゼンモーエーさんが来日。彼女は中学校で主に英語やビルマ語を教えています。日本では教育現場や保健センターを中心に研修を受けました。様々な本や教材を使った教え方に触れ、子どもたちがより学びたいようになるような授業方法や教室運営について学びました。インドネシアから来日したプットリさんは、出身地のタラタジャラン村から遠く離れた高原都市のプキティンギで2年間の洋裁経験があります。彼女は村の女性たちの健康を大事に考えて、新たな仕事づくりに取り組むために、日本では洋裁と保健衛生を中心に研修しました。ネパールからの研修生スシラさんは一児の母でもあり、主に農業をして米や野菜を育てています。またカースト制度の中では最も低い「ダリット」に属し、村の「ハラバラ」という母親グループでも積極的に活動しています。日本では、有機農業、保育、保健衛生、人権を中心に学びました。

共通研修

4月～5月

日本語研修 / 神戸YMCA学院専門学校 / 神戸市中央区

日本語研修 / PHD協会・日本語ボランティア / 神戸市中央区

5月

口腔衛生研修① / 浜地律知さん / 神戸市中央区

7月

口腔衛生研修② / 浜地律知さん / 神戸市中央区

8月

口腔衛生研修③ / 浜地律知さん / 神戸市中央区

11月

協同組合研修① / 生活協同組合コープこうべ六甲アイランド食品工場 / 神戸市東灘区

口腔衛生研修④ / 高藤真理さん / 神戸市中央区

12月

協同組合研修② / 生活協同組合コープこうべ協同学苑 / 三木市

2020年

1月

社会学習・釜ヶ崎の歴史や現状 / 旅路の里 / 大阪市西成区

住民組織化研修・行動計画作り / PHD協会 / 神戸市中央区

2月

防災研修 / 人と防災未来センター、高藤真理さん / 神戸市中央区

果樹栽培 / 山口勝弘さん / 南あわじ市

社会学習・残留農薬被害 / 淡路島モンキーセンター / 洲本市

3月

口腔衛生研修⑤ / 浜地律知さん、高藤真理さん / 神戸市中央区

兵庫県内研修報告会

加東市連合婦人会 / 加東市

シルバーカレッジ国際交流友の会 / 神戸市



来日直後の日本語研修初日。
(神戸YMCA学院専門学校)



食品の生産過程を見学する研修生3人。
(コープこうべ食品工場)

プットリ ダリアさん

(インドネシア・22歳)

研修テーマ：洋裁、保健衛生

推薦団体：財団法人PHDインドネシア



洋服作りに挑戦するプットリさん。
(前田弘子さん洋裁教室)

4月～2020年3月
滞在 / 宝田和正さん、てるみさん / 神戸市垂水区
6月
保育 / 友愛幼稚園 / 神戸市
洋裁 / 高木育代さん / 神戸市
7月
保育 / たいようこども園 / 養父市
8月
洋裁 / 前田弘子さん / 高砂市
洋裁 / 赤坂真砂さん / 神戸市
洋裁 / 畑中トキ子さん / 尼崎市
洋裁 / 前田弘子さん / 高砂市

9月
初等教育 / 西浦小学校 / 羽曳野市
保育・高齢者介護・障がい者福祉 / シオンの園 / 隠岐郡西ノ島町
保健衛生・栄養 / 松江市健康部・子育て部 / 松江市
11月
ハンディキャップケア / ステップハウス / 高砂市
洋裁 / 赤坂真砂さん / 神戸市
12月
保健衛生・栄養 / 三木市総合保健福祉センター / 三木市
人権 / 三木市総合隣保館 人権推進課 / 三木市
2020年2月
洋裁 / 畑中トキ子さん / 尼崎市
洋裁 / 前田弘子さん / 高砂市

島文化と地域づくりについて話を聞くプットリさん。
(隠岐郡西ノ島町)



昼ご飯の準備を手伝うプットリさん。
(ステップハウス)

スシラ・バセル・サルキさん

(ネパール・23歳)

研修テーマ：農業、保育、保健衛生、人権

推薦団体：現地提携NGO SSS



そば栽培について勉強するスシラさん。
(農業指導者 寺田まさふみさんのもとで)

4月～2020年3月
滞在 / 黒野美代子さん / 神戸市垂水区
6月
保育 / のぞみ保育園 / 神戸市
野菜栽培・有機農業 / 渋谷富喜男さん / 神戸市
7月
保育 / 神戸YWCA 保育園 / 神戸市
稲作・野菜栽培・炭素循環農法 / 寺田まさふみさん / 豊岡市
保育 / はらっぱ保育所 / 西宮市
8月
ブルーベリー栽培 / 伝田農園 / 丹波篠山市
野菜栽培・有機農業 / のりたま農園 / 丹波篠山市
果樹栽培・土着微生物 / 泉精一さん / 松山市中島

9月
初等教育 / 西浦小学校 / 羽曳野市
人権・フィールドワーク / ひょうご部落解放・人権研究所 / 姫路市
ハンディキャップケア / ステップハウス / 高砂市
10月
保健衛生・栄養・人権 / 加東市保健センター / 加東市
11月
稲作・野菜栽培・炭素循環農法 / 寺田まさふみさん / 豊岡市
人権 / 部落解放同盟 伊丹支部 / 伊丹市
識字教育 / 伊丹市立 人権啓発センター / 伊丹市
人権 / 兵庫人権会館 / 神戸市
12月
保健衛生・栄養 / 三木市総合保健福祉センター / 三木市
人権 / 三木市総合隣保館 人権推進課 / 三木市
2020年2月
保育・人権 / わくわく保育園 / 尼崎市

部落解放同盟 兵庫県連合会の副委員長・池田千津美さんと人権について話しをするスシラさん。
(部落解放同盟伊丹支部)



栄養と病気予防について研修を受けるスシラさん。
(加東市保健センター)

ゼンモーエー(ゼンゼン)さん

(ミャンマー・25歳)

研修テーマ：教育、保健衛生

推薦団体：PHDミャンマー



子どもたちに明るく話しかけるゼンゼンさん。
(杉の子保育園)

4月～2020年3月
滞在 / 葛原時寛さん、香織さん / 神戸市垂水区
6月
保育 / はらっぱ保育所 / 西宮市
初等教育 / 阿弥陀小学校 / 高砂市
7月
中等教育(放課後特別学級) / 神戸生田中学校 / 神戸市
保育 / 神戸YWCA 保育園 / 神戸市
8月
ハンディキャップケア / ステップハウス / 高砂市
保健衛生・栄養・介護 / 丹南健康福祉センター / 丹波篠山市
保育 / 杉の子保育園 / 神戸市

9月
初等教育 / 西浦小学校 / 羽曳野市
初等教育 / 椚山小学校 / 名古屋市
高等教育 / 星城高等学校 / 名古屋市
高齢者介護 / デイサービスしょうぶ苑 / 名古屋市
10月
中等教育 / 愛徳学園中学校 / 神戸市
11月
中等教育 / 愛徳学園中学校 / 神戸市
初等教育 / 志筑小学校 / 淡路市
12月
保健衛生・栄養 / 三木市総合保健福祉センター / 三木市
人権 / 三木市総合隣保館 人権推進課 / 三木市
特別支援学級 / 神戸市立本山中学校 / 神戸市



施設利用者さんをサポートするゼンゼンさん。
(デイサービスしょうぶ苑)

教室運営やコミュニケーションに関して質問するゼンゼンさん。
(愛徳学園中学校)



失礼ながら研修先の団体様につきまして、敬称を省略させていただきました。

2019年度研修旅行

東日本研修旅行 2019年10月24日～11月1日

東京都／全日本自動車産業労働組合総連合会、ユニセフハウス、ロータリー米山記念奨学会、日本労働組合総連合会
山梨県／山梨英和中学校 (YWCAひまわりクラブ)、山梨YMCAグループ
長野県／塩尻めぐみ幼稚園、松本教会
神奈川県／青空自主保育なかよし会、山崎谷戸の会、こどもの広場もみの木クラブ
岐阜県／国際ソロブチミストかかみ野
愛知県／椛山小学校、トヨタ自動車労働組合、想念寺、小牧幼稚園

西日本研修旅行 2020年1月11日～24日

鹿児島県／かごしま有機生産組合、出水高等学校、だるま保育園、蕨島小学校
熊本県／水俣病センター相思社、エコネット水俣、ほっとはうす、ガイアみなまた、菊池恵楓園
福岡県／北九州市交流会 (旭ヶ丘会館)、祝町小学校、到津の森公園、世界平和パゴダ、アジアを考える会北九州
山口県／梅光学院高等学校・中学校、岩国みなみワイズメンズクラブ、岩国YMCA国際医療福祉専門学校
広島県／広島平和記念資料館、共生庵、みらさか小学校、三次市交流会 (灰塚コミュニティーセンター)、庄原保育所
岡山県／YMCAせとうち、岡山市交流会 (新天地育児院)

<敬称略>

アクションプラン (活動計画)

個別研修と共通研修を終えた後、37期研修生3名は帰国後を見据えたアクションプラン (活動計画) 作りに取り組みました。次の図は研修生の出身地域での課題分析と活動目的との因果関係を視覚化したものです。日本での専門研修と共通研修で得た様々な学びと気づきが盛り込まれており、この計画は研修生自らが村で活動していく上での指針となります。



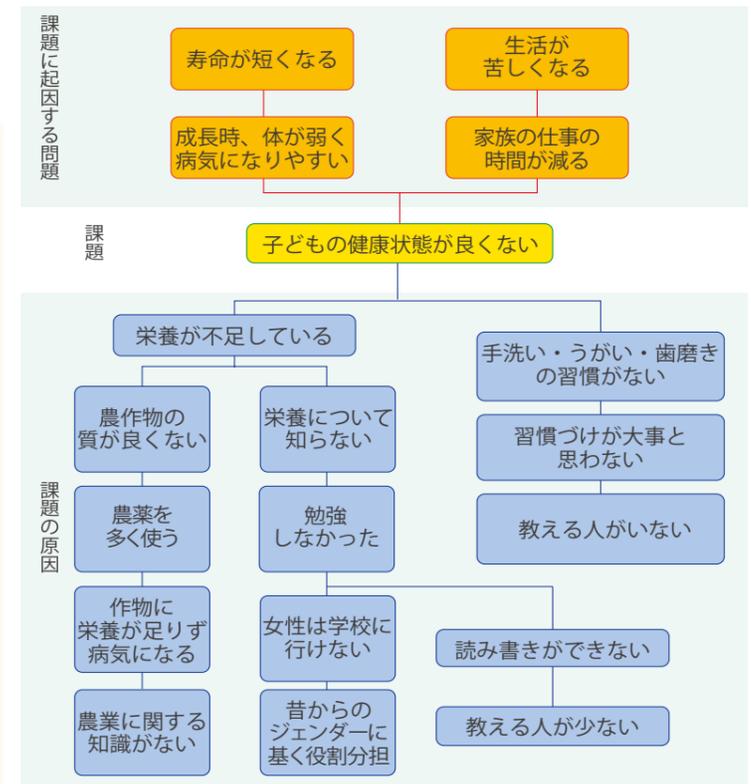
スシラさんのアクションプラン



「子どもの健康のために、有機農業の大切さを伝えたい」

スシラさんは村で「ハラバラ」というお母さんグループに属しています。彼女は一児の母でもあり、地域には下痢や風邪などの病気から子どもたちの健康状態が著しく悪化するという現状があります。日本では有機肥料や土づくり、また栄養や離乳食作りを学び、食と農の繋がりを実感しました。人権研修では、識字教育を中心に他者への配慮や協働について学びました。帰国後は、自身が属する「ダリット」の女性たちや子どもたちに、昨年度の研修生サピナさんと助け合いながら、有機農業や食育を通じて、健康管理や強い体作りをサポートしていきたいと考えています。

ジトゥリポカリ村の問題系図



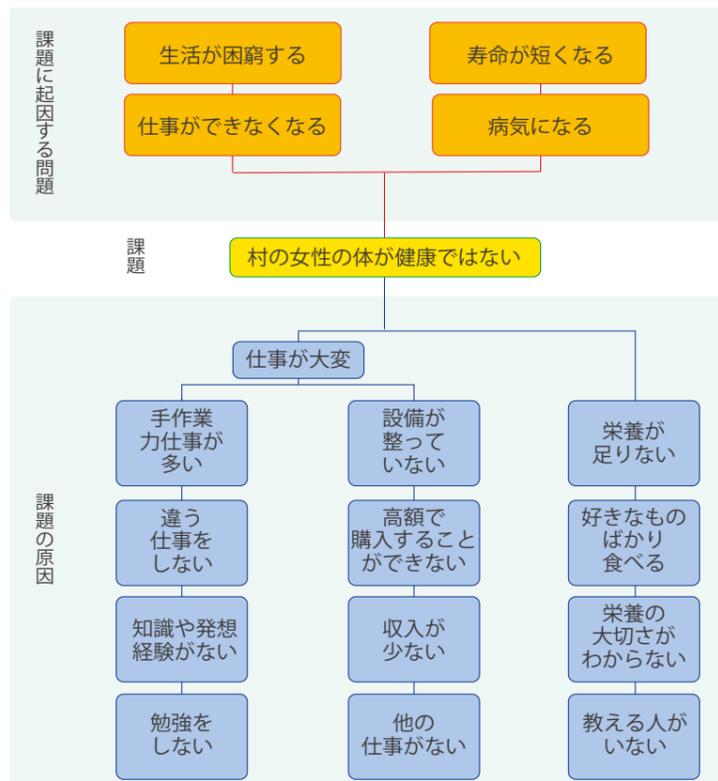
プットリさんのアクションプラン



「村の女性のために仕事を作りたい」

プットリさんの懸念は村の女性の健康です。主要産業である農業は力仕事が多く、妊婦や高齢女性にとって体に大きな負担となります。現在、村には農業以外の仕事がありませんが、彼女は洋裁を通じた女性の仕事づくりを目指したいと考えました。日本では、心温かな指導者の方々から洋裁の全工程を学ぶ中で、ただ技術を教えるだけでなく、周囲への配慮や思いやりが大切だと気づきました。また栄養や健康管理などの保健衛生分野も勉強できました。帰国後は、自らの目標に向け、村の女性たちへの思いやコミュニケーションを大切にしながら、洋裁の基礎や保健衛生について指導していきます。

タラタジャラン村の問題系図



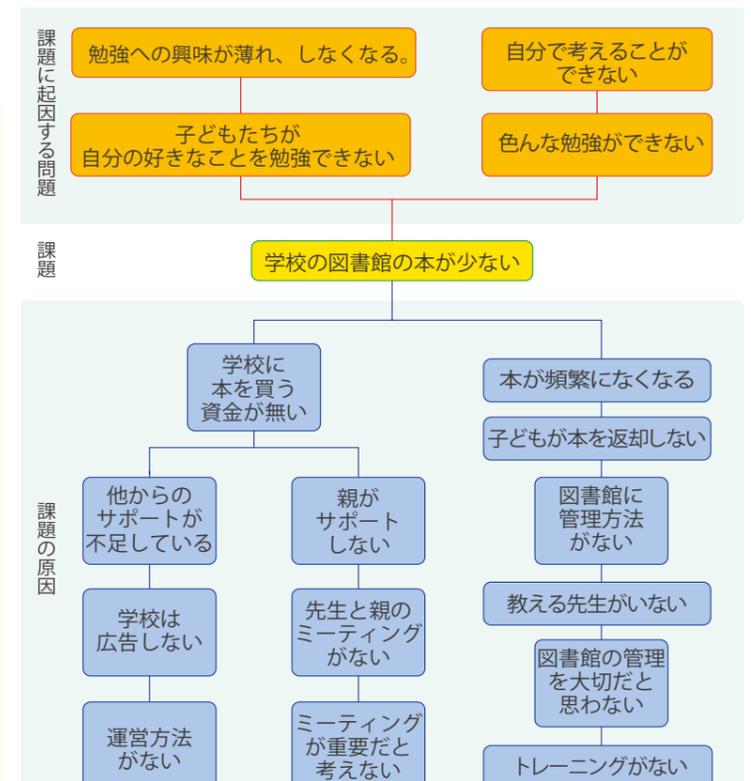
ゼンゼンさんのアクションプラン



「楽しい教室づくりがしたい」

ゼンゼンさんが考える僧院学校の課題は、図書館の蔵書数が減っていることで、今は管理システムもありません。日本の学校教育では、本や教材を上手に使い、子どもたち自らが考え、様々な教科や分野に興味を持てるような授業方法について学びました。また先生や子どもたち、そして親たちのコミュニケーションも活発で、学校の方向性や課題、イベントも積極的に共有します。帰国後は図書館の本の整備やその必要性を周りに理解してもらうことからスタートです。子どもたちが本を大切に、自分で色々なことに興味を持ち、より勉強を楽しめるような教室づくりを目指します。

僧院学校の問題系図



短期研修生

2019年3月29日～7月8日
ミャンマー・タダンシェ村
モーママさん
28歳/2013年度/31期



川西ロータリークラブ様の55周年記念事業として、ミャンマー マンダレー州タダンシェ村から、元研修生のモーママさん(2013年度)を短期研修生として迎えていただきました。また、兵庫県婦人会館ユネスコ基金の助成を得て、日本語、プロジェクトマネジメントを中心に学びながら、講演・交流会で自身の帰国後の活動成果を報告しました。

フォローアップ・調査

インドネシア、ミャンマー、ネパール、タイの4か国にて、帰国した研修生のフォローアップを行いました。

インドネシアでは、医師同行のもと、西スマトラ州タランパング地域の住民を対象に健康コンテストを実施し、生活習慣病の予防を訴え、住民の健康状態を調査しました。ミャンマーでは、マンダレー近郊の村、市内のスラム、戦災孤児の暮らす孤児院で住民の生活状況を調査しました。ネパールでは、カブレパランチョーク郡において、2015年に発生した地震からの復興状況を調査するとともに、ダリット(カースト制・最下層とされる被差別階層)女性の生活状況について調査を行いました。これらの調査結果は今後の研修生選考やPHD協会が関係する支援に活かされます。

訪問国	日程
インドネシア	2019/7/17～7/24
ミャンマー	2019/8/21～8/31
ネパール	2019/9/10～9/19
ミャンマー	2019/12/27～2020/1/3
インドネシア	2020/1/22～1/27
タイ	2020/2/14～2/26



ネパールの現地NGO・SSSが運営するクリニックで助産や病気予防、家族計画について説明する28期研修生ウルミラさん(写真左)と30期研修生ランマヤさん。(写真左から2人目)



インドネシアの22期研修生アフリタさん(写真右)が自ら立ち上げ、現在も働いている保育園にて。園の子どもたちを囲んで、自らの取り組みについて話してもらいました。

第38期研修生の選考と結果

ネパール、ミャンマー、インドネシアの3か国で第38期研修生の選考を実施しました。2020年度は女性2名、男性1名が研修生として来日する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一年間の招聘延期となりました。

インドネシア・西スマトラ州ソロ郡

応募者の出身村と人数	タベ村：1名
選考結果	 セティアブディマンさん (24歳)

ネパール・カブレパランチョーク郡

応募者の出身村と人数	ジトゥルボカリ村、マイダン村、ラトマタ村：8名
選考結果	 アシカチャルマカールさん (22歳)

ミャンマー・マンダレー州

応募者の出身村と人数	ランドンウィン：3名
選考結果	 トーウエイさん (37歳)

広報・啓発

PHD協会が行った2019年度の広報・啓発活動を報告します。

講演・交流会

2019年度も各地での講演・交流会には、研修生と一緒に出向き、5,000名以上がPHDの講演・交流会に参加いただきました。

<講演・交流先>

京都府/福知山淑徳高等学校、御所の杜ほいくえん、フェアプラス奈良県/奈良育英西中学校・高等学校、東奈良小学校
大阪府/大阪YWCA、南国暮らしの会、渋谷高等学校、西浦小学校
兵庫県/神戸市シルバーカレッジ、阪神シニアカレッジ、阿弥陀小学校、加東市連合婦人会、国際高等学校、のぞみ保育園、明石城西高校、志筑小学校、阿万小学校、部落解放同盟兵庫県連合会、愛徳学園、神戸学院大学、高砂ロータリークラブ、神戸モーニングロータリークラブ、レインボースクールコープ福田店、関西学院高等学校、高砂国際交流協会、伊丹ロータリークラブ、神戸親和女子大学、のぞみ保育園、明石東ロータリークラブ

(東日本・西日本研修旅行での講演・交流会の記載はP5。)

<敬称略>



育英西中学校・課外授業。(PHD協会事務所にて)

講演・交流会等の参加者数(単位:人)	
研修生来日報告会	45
研修生帰国報告会	57
交流会	1,134
東日本研修旅行交流会	308
西日本研修旅行交流会	785
講義・講演	2,879
合計	5,208

スタディツアー

2019年度は、インドネシア、ネパール、ミャンマー、インターアクトクラブと共同でタイ、大阪女学院大学と共同でタイへのスタディツアーを実施しました。

訪問国	期間	参加・同行者数
インドネシア	2019/7/17～7/24	5人
タイ(アカ族地域)	2019/7/31～8/5	21人
ミャンマー	2019/8/21～8/29	4人
ネパール	2019/9/10～9/18	1人
タイ	2020/2/17～2/26	9人



ミャンマー中部の都市マンダレーにあるスラム「バター」にて。子どもたちと交流するミャンマースタディツアー参加者。

ボランティアとの協働

PHDの活動に、一年を通して462名の方々がボランティアとして関わって下さいました。神戸市シルバーカレッジ国際交流友の会をはじめとして、多くの方々が今年も切手整理、日本語復習、会報発送作業に参加していただきました。

ボランティア参加者数(単位:人)	
事務作業補助・収集物整理等	267
日本語復習	148
会報発送作業	34
翻訳	2
ソディ例会	6
通訳	5
合計	462

第21期国内研修生

国内における人材育成を目的として、2019年度は国内研修生を2名受け入れました。

横原 杏菜さん

(22歳:研修/広報・啓発担当:大学生)



研修期間 : 2019年5月29日～2020年3月31日

研修先: 友愛幼稚園、のぞみ保育園、

はらっぱ保育所、神戸YWCA保育園、阿弥陀小学校、育英西中学校、米田公民館、ステップハウス、丹南健康福祉センター、ネパール出張、愛徳学園中学校、兵庫人権会館、東日本研修旅行、ファシリテーションスキル研修、釜ヶ崎研修、西日本研修旅行、住民組織化・行動計画作り研修、淡路島研修

<敬称略>

山本 仁美さん

(20歳:研修/広報・啓発担当:大学生)



研修期間 : 2019年6月1日～2020年3月31日

研修先: はらっぱ保育所、神戸YWCA保育園、

阿弥陀小学校、スタディツアー合同説明会、ステップハウス、丹南健康福祉センター、杉の子保育園、ネパール出張、兵庫人権会館、伊丹市立人権啓発センター、ファシリテーションスキル研修、住民組織化・行動計画作り研修、淡路島研修、神戸市シルバーカレッジ

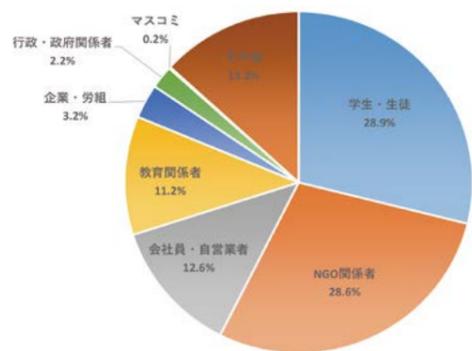
<敬称略>

平成31年度/令和元年度 外務省委嘱NGO相談員

NGO相談員は、国際協力分野で経験と実績をもつ日本のNGOが外務省の委嘱により「相談員」となり、国際協力活動、NGOの設立、組織の管理・運営など市民やNGO関係者からの質問・照会に応える事業です。同事業を受託し、651件の相談対応を実施しました。また国際協力への理解促進のための出張サービスとして、28件の講演及びブース出展を行いました。相談対応及び出張サービスの実績内訳は以下の通りです。

学生・生徒	188
NGO関係者	186
会社員・自営業者	82
教育関係者	73
企業・労組	21
行政・政府関係者	14
マスコミ	1
合計	651(件)

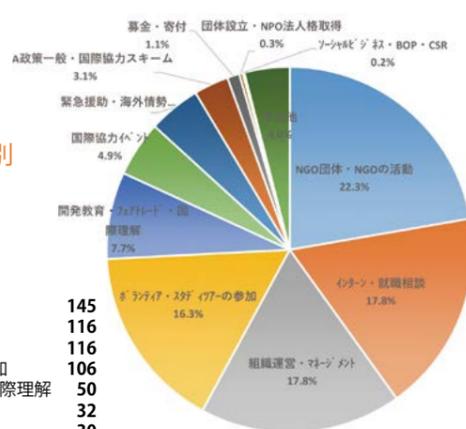
相談者属性別



相談件数内訳

- NGO 団体・NGO の活動 145
- インターン・就職相談 116
- 組織運営・マネジメント 116
- ボランティア・スタディーツアの参加 106
- 開発教育・フェアトレード・国際理解 50
- 国際協力イベント 32
- 緊急援助・海外情勢 30
- ODA 制作一般・国際協力スキーム 20
- 募金・寄付 7
- 団体設立・NPO 法人格取得 2
- ソシヤルビジネス・BOP・CSR 1
- その他 26
- 合計 651(件)

内容別



第16回 多文化共生のための国際理解教育・開発セミナーにて。

Facebook リーチ数	計 479,602 リーチ
---------------	---------------

出張サービス 都道府県別	都道府県	件数
兵庫	10	
大阪	9	
京都	3	
奈良	1	
愛知	1	
長野	1	
鹿児島	1	
東京	2	
合計	28	

出張サービス 種類別	出張の種類	件数
他団体主催の講演	9	
イベントブース出展	7	
高校の講演	6	
小学校・学童の講演	4	
大学の講演	1	
会合	1	
合計	28	

他団体との協働

他の国際協力・交流団体等との共催行事の実施、運営参加を通して、協働および情報交換を行いました。また、イベント等にも参加し、PHDの活動を幅広く紹介しました。

<共催・参加イベントなど>

神戸ソーシャルセミナー、アユース春合宿、HYOGON運営委員会、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、JICA 関西NGO等向け事業マネジメント研修、ロータリー米山記念奨学生・学友交流会、神戸市シルバーカレッジ・ジョイラックデー、コープこうべ総代会、市民活動センター神戸総会、HYOGON総会、神戸YMCA大会、ロータリー米山記念奨学セミナー、関西NGO-JICA協議会、万博基金助成金募集説明会、ロータリーカウンセラー奨学生合同ミーティング、「農業分野の外国人材の受入×ODA」を考えるフォーラム、ESD拡大運営委員会、第16回多文化共生のための国際理解教育・開発セミナー、ひょうごん・ゆるゆるとNPOの先輩の話を聞く会、神戸市シルバーカレッジ学園祭、タイ王国・ダムロンラドソククロ高校来日・歓迎・交流・講演会、神戸YMCA祭り、市民活動センター神戸会員集会、ロータリー米山記念奨学会日本文化セミナー、NPO広報講座、NGO相談員会議、一般・公益法人勉強会、第21回NGOスタディツアー合同説明会、HYOMIC会合、居住支援セミナー、神戸YMCA国際協力

書き損じハガキ等の収集

2019年度はご協力いただいた収集物の換金・相当額は60万円を超えました。また、コープこうべ組合員様向けに「書き損じハガキで国際協力」プロジェクトを、特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールドと国際協力NGOセンター JANICの三者協働で行いました。

「書き損じハガキで国際協力」プロジェクト
集計額 1,996,609 円

収集物の相当額・換金額集計 (単位:円)	
書き損じ及び未使用ハガキ	264,152
未使用切手	210,261
外貨コイン・使用済み切手	68,000
未使用テレホンカード	85,500
合計	627,913



街頭募金、ネパール祭り、消費税に関する勉強会、わたしたちの難民問題、HYOGON賀詞交歓会、NGO/NPOキャリアセミナー、ワンワールドフェスティバル、神戸NGO協議会、伊丹ロータリーサンクスギビングデー、神戸YMCA国際協力基金、JOCA・NGOインターンプログラムオリエンテーション、JOCA・NGOインターンプログラムキャリアセミナー

<運営>

認定NPO法人 アイキャン	監事
学校法人 大阪YMCA	評議員
関西学院大学高等部WVL事業	運営指導員
コープともしびボランティア振興財団理事会	理事
神戸NGO協議会	運営委員
神戸市地球市民会議	委員
神戸YMCA 国際委員会	委員
多文化共生のための国際理解教育・開発セミナー	運営委員
ひょうご市民活動協議会 (HYOGON)	副代表
兵庫・国際協力同志の会 (HYOMIC)	幹事
兵庫ユニセフ協会	評議員
ワンワールドフェスティバルForYouth	監事

啓発事業促進物の販売



タイ・カレンの手織り布製品とネパールの手編み毛糸製品等を、研修旅行先での交流会と県内のバザー等で販売しました。

<販売・委託・出店先>

- 東京都/ロータリー米山記念奨学会
- 神奈川県/青空自主保育なかよし会、山崎谷戸の会、こどもの広場もみの木クラブ
- 山梨県/オリゾンチス(委託)、山梨YMCAグループ
- 岐阜県/国際ソロプチミストかかみ野 愛知県/小牧幼稚園
- 兵庫県/神戸市シルバーカレッジ ジョイラックデー・学園祭、国際ソロプチミスト神戸チャリティバザー、加東市連合婦人会、ネパール祭り
- 山口県/岩国みなみワイズメンズクラブ
- 広島県/共生庵、三次市交流会(灰塚コミュニティセンター)
- 福岡県/北九州市祝町交流会
- 鹿児島県/かごしま有機生産組合「地球畑」(委託)、蕨島交流会、だるま保育園

会員数

会員数は下記の通り、終身維持会員、友の会会員、法人会員を含めて1,008人となりました。継続したご支援、新たな方からのご支援をいただけるよう、様々な媒体、方法を駆使して広報活動を展開していきます。

	新規会員数 (目標)	新規会員数 (実績)	2019年度末現在の 会員数
終身維持会員	3人	5人	202人
PHD会員	20人	20人	544人
友の会会員	15人	33人	257人
法人会員		2団体	5団体
合計	38	60	1,008

国際ソロプチミスト神戸 様
生活協同組合コープこうべ 様
高砂ロータリークラブ 様
高砂ロータリークラブ 様
ayus アユス
法人会員の団体様
他1団体（匿名希望）
(特活) アユス仏教国際協力ネットワーク 様

メディア活動

PHDの活動について幅広く情報発信し、メディアの特性に合わせた広報・啓発活動を展開しました。

- 新聞：神戸新聞 (2019/6/3・10/9・2020/2/17・3/2)
朝日新聞 (2019/9/5)
- 他団体会報等：きょうどう 2月号、ロータリー豆辞典
- 他団体HP・メールニュース等：JANIC、JICA Partner、関西NGO協議会、IDJ国際協力ジャーナル、日本財団Canpan、NGOネットワークジャパン、ボランティアプラットフォーム、ESDツアープログラム

<敬称略>

SNSフォロワー数 (単位：アカウント)	2020年3月31日現在
Facebook (いいね)	1,927
Instagram (フォロワー)	1,015
Twitter (フォロワー)	437

ロータリー豆辞典
ロータリー-山崎先生賞
2019-20年度
豆辞典
村の若きリーダーとして
モーマさん
(ミャンマー出身 2013-14/川西RC)
日本の大学ではなく研修機関で学んだ、地区奨励米山奨学生、タダインタム村の若きリーダーに就任。生まれ、帰国後、村人の栄養改善とゴミ問題に取り組み、週1回、祖母のトラックで自らゴミの回収をする。このほか、内職業者の孤児院、スタムの子どもたちへの支援など、地域を超えた活動を展開している。

ロータリー豆辞典

古民家活用 新たな試み
公益法人が投資+まちづくり会社運営
2020/2/17 神戸新聞

2020/2/17 神戸新聞

2019/6/3 神戸新聞
2019/10/9 神戸新聞
2020/3/2 神戸新聞
2019/9/5 朝日新聞

広報物

PHD LETTER
PEACE, HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT
141
2019.12
142
2019.12
143
2019.12
事業報告 2018
会報 141号
会報 142号
会報 143号

PHD Living is Sharing
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ

会員募集チラシ

研修生チラシ

PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ

スタディツアー (ミャンマー・タイ)

PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ
PHD 2019年度 スタディツアー 参加者募集チラシ

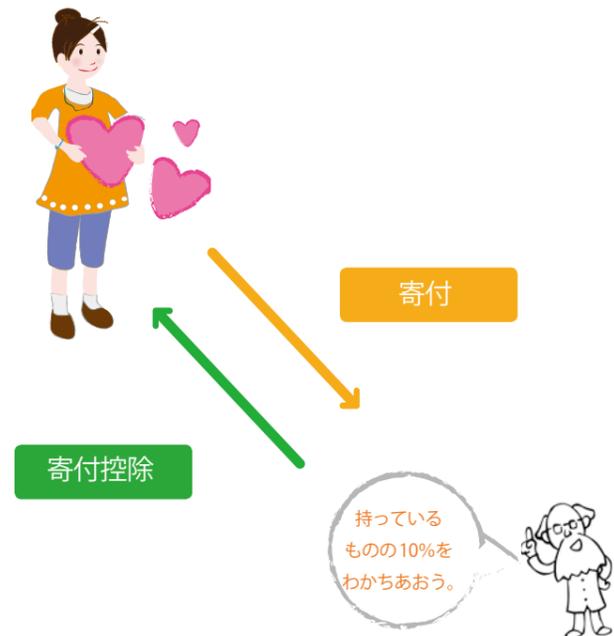
スタディツアー (インドネシア・ネパール)

PHD協会 国内研修生(インターン)募集
PHD協会 第36期研修生 来日報告会
2019年度 来日報告会のご案内
2019年度 第37期PHD研修生

国内研修生募集チラシ

来日報告会のご案内

パネル



PHD へのご寄附及び会費は、免税・減税の対象となります

PHD へのご寄附及び会費は、税額控除もしくは所得控除の適用を受けることができます。

<例えば20,000円の寄附をして、確定申告をすると>

◆税額控除の場合

(20,000円-2,000円)×40%=7,200円*1が還付されます。

*1 所得税額の25%に相当する金額を限度とします。

◆所得控除の場合

20,000円*2-2,000円=18,000円が所得金額から引かれます。

*2 所得金額の40%を限度とします。

詳しくは国税庁のホームページをご覧ください。

PHD 会員制度のご案内

PHD 運動は会員の皆様によって支えられ、すすめられています。継続したご支援をよろしくお願いいたします。

PHD 終身維持会員	1 口	10万円 (任意の口数)
PHD 会員	年額 1 口	5千円 (任意の口数)
PHD 友の会会員	年額	千円以上 (任意の額)
PHD 法人会員	年額 1 口	2万円、3万円、5万円、10万円 (上記金額より任意の口数)

会員の皆さまには、会報「PHD LETTER」、事業報告書をお届けします。

会費のお振込みはこちらにお願いいたします。

◆ゆうちょ銀行

口座番号：01110-6-29688
口座名：公益財団法人PHD協会

◆三井住友銀行

神戸営業部 (500)
口座番号：普通 3210568
口座名：公益財団法人PHD協会

オンライン(クレジットカード)で会費のお支払い



PHD 協会では、オンラインで会費のお支払いができます。方法は簡単、お手元のスマートフォンを使って下記のQRコードから、もしくはURLを入力して「会員：クレジットカード決済ページ」にアクセスしてください。あとはお客様情報と決済金額を入力、決済画面から会費をお支払いいただけます。また、同様に「寄付：クレジットカード決済ページ」はオンラインでご寄付できます。



クレジットカード・オンライン会費ページ

https://congrant.com/credit/form?project_id=587



クレジットカード・オンライン寄付ページ

https://congrant.com/credit/form?project_id=586

PHD協会のクレジットカード・オンライン決済ページはリタワークス株式会社のクラウドサービス「Congrant」を利用しています。

組織運営

2019年度のPHD協会の運営について報告します。

2019年度決算

正味財産増減計算書

自2019年4月1日・至2020年3月31日 (単位：円)			
経常収入		経常支出	
科目	決算額	科目	決算額
基本財産運用収入	4,232,804	研修事業費	28,194,812
特定資産運用収入	229,320	啓発事業費	8,457,784
事業収入	6,117,228	管理費	4,562,661
寄附収入	14,066,405		
会費収入	3,038,000		
助成金収入	3,736,152		
受取利息・配当金	863		
災害救援寄附金収入	255,000		
雑収入	595,320		
経常収益計	32,271,092	経常費用計	41,388,056

貸借対照表 2020年3月31日現在 (単位：円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	5,017,652	流動負債	873,974
固定資産	321,687,290	固定負債	3,018,685
(うち基本財産として 274,416,667)		正味財産	322,812,283
資産合計	326,704,942	負債及び正味財産合計	326,704,942

役員 (2020.6. ~)

理事会

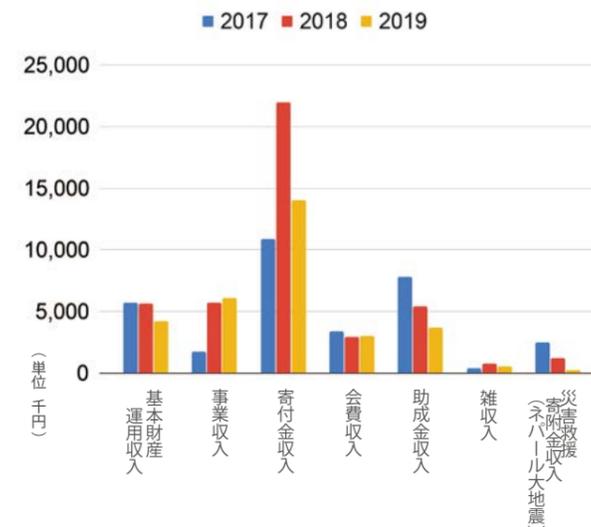
- 理事長 水野 雄二 (社福) 神戸聖隷福祉事業団 理事長
- 理事 植松 賢治 神戸市 市長室国際部 部長
- 理事 太田 貞夫 (株) 神戸新聞社 執行役員事業局長
- 理事 尾上 尚司 (公財) ひょうご子ども家庭福祉財団 常務理事
- 理事 滝澤 功治 神戸海都法律事務所 弁護士
- 理事 中村 尚義 (株) 淡路第一商事 代表取締役
- 理事 丸尾 研一 (株) エムエスケイ 代表取締役
- 理事 水口 典久 兵庫県 産業労働部 国際監
- 理事 安平 和彦 はりま法律事務所 弁護士
- 監事 飯田 健一 飯田会計事務所 公認会計士/税理士
- 監事 中川 寿子 生活協同組合コープこうべ 常勤理事

顧問

顧問 橋本 一豊 (株) 神戸マツダ 代表取締役会長

評議員会

- 井上 真二 (公財) 神戸YMCA 総主事
- 岩坂 二規 関西学院大学大学院 教育学研究科 准教授
- 寒者 恵 三木市元職員 保健師/保健衛生指導者
- 寺田 正文 てらだ農園
- 中尾 秀一 (公財) アジア福祉教育財団難民事業本部関西支部 支部長代行
- 納堂 邦弘 ミカタスイッチ(株) 代表取締役/元PHD協会職員
- 樺木 恵子 (社福) 聖和共働福祉会 理事長
- 秦 紳一郎 国際ロータリー第2680地区 米山記念奨学委員長
- 宮田 泰子 (公財) 神戸YWCA 理事



過去3年間収入比較

運営協力委員

- 青島 一路 兵庫県連合自治会 事務局長
- 伊勢田 佳博 (一社) 兵庫県信用組合協会 常務理事兼事務局長
- 5701インテリブ 上原 国際ソロプチミスト神戸 会長
- 大家 重明 兵庫県青年洋上大同窓会 会長
- 大西 巧 (一社) 兵庫県信用金庫協会 常務理事
- 川本 竜司 JOCV近畿地区兵庫県OB会 理事
- 神吉 泰彦 高砂にPHD研修生を迎える会
- 喜多野 章夫 喜多野診療所 院長
- 北野 美智子 兵庫県連合婦人会 会長
- 北村 悦伸 (社福) 兵庫県社会福祉協議会 事務局長
- 後藤 象三 (一社) 兵庫県医師会 事務局長
- 塩谷 元宏 兵庫県森林組合連合会 専務理事
- 高藤 真理 梅花女子大学 准教授
- 高松 智美 (一社) 兵庫県歯科医師会 総務部 総務企画課 課長
- 突々 淳 兵庫県漁業協同組合連合会 専務理事
- 中井 弘慈 (一社) 兵庫県私学総連合会 事務局長
- 中谷 安宏 兵庫県立学校長協会 会長
- 長沼 隆之 (株) 神戸新聞社 報道部長
- 猶原 信男 ミャンマー関西 代表
- 仁井 重雄 兵庫県町村会 事務局長
- 西村 早百合 GroupTaytay
- 平岡 靖敏 神戸商工会議所 理事/産業部長
- 南 喜樹 (一社) 神戸銀行協会 専務理事
- 宮本 晃郎 兵庫県小学校長会 会長
- 明星 頼子 (一社) ガールスカウト兵庫県連盟 書記
- 本山 秀治 (公財) 兵庫県老人クラブ連合会 専務理事兼事務局長
- 森口 育子 兵庫県立大学 名誉教授
- 柳田 竜一 兵庫県中学校長会 会長
- 柳川 彰仁 神戸キワニスクラブ 福祉広報委員長
- 山崎 美和子 (一社) 兵庫県薬剤師会 事務局長

助成金・受託事業

平成31年度「NGOインターン・プログラム」

外務省主催、公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)運営のNGO若手人材育成を通じてNGOによる国際協力を拡充するための「NGOインターン・プログラム」の受入団体に選定されました。

平成31年度/令和元年度「NGO相談員制度」

外務省の委嘱により「NGO相談員」として、国際協力活動やNGOに関する市民やNGO関係者からの質問・照会に対応しました。また、国際協力への理解の促進のため、市民団体や教育機関と協力し、イベントでの相談業務や出張講演も実施しました。

詳細はP.9「平成31年度/令和元年度外務省委嘱NGO相談員」をご参照ください。

「愛のキャンパ 中央助成」日本労働組合総連合会

人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」のため、NGOなどの事業の支援を目的としている「愛のキャンパ 中央助成」より、PHD協会の研修事業へご支援をいただきました。

兵庫県婦人会館ユネスコ基金

国際感覚の豊かな青少年育成を目的として、PHD協会の事業へご支援をいただきました。このご支援のもと、ミャンマーからの短期研修生を招聘することができました。

受賞歴

- 1981 岩村先生、第1回ロータリー国際理解と平和賞受賞
- 1982 神戸新聞平和賞
- 1982 兵庫県社会賞
- 1988 国際交流基金、地域交流振興賞
- 1990 神戸国際交流賞
- 1991 毎日国際交流賞
- 1993 岩村先生、マグサイサイ賞受賞
- 1995 第4回環境水保賞受賞
- 1996 外務大臣賞受賞
- 1997 今井理事長、兵庫県功労者表彰
- 2001 神戸新聞社社会賞
- 2011 井植文化賞
- 2013 かめのり賞
- 2014 神戸キワニスクラブ社会貢献賞



〒653-0836
神戸市長田区神楽町3丁目7-4
TEL 078-414-7750
FAX 078-414-7611



事務局・スタッフ (2020.4.～)

事務局

	坂西 卓郎 主任主事 / 事務局長		山本 健太郎 主事補 / 研修担当
	中村 朱里 主事補 / 総務・ファンドレイジング担当		
	中島 麻 主事補 / 広報・啓発担当		古寺 瑞代 嘱託職員 / 財務担当
	芳田 弓生希 嘱託職員 / 広報・啓発副担当		高藤 真理 諮問委員
	濱 宏子 嘱託職員 / 人事・米山奨学生担当		
	酒井 萌乃 嘱託職員 / ファンドレイジング担当		2019年度退職 八木 純二・加藤志歩

ミャンマー現地スタッフ

	トウンタウン 1994年度第12期生 / NGOヤンキン代表		
	モーママ 2013年度第31期生		サンティダエー 2015年度第33期生
	ティダチョー (マーチョ) 2016年度第34期生		

ネパール現地スタッフ

	ランマヤ・タマン 2012年度第30期生		ムク・マヤ・タマン 2014年度第32期生
---	-------------------------	---	--------------------------

インドネシア現地スタッフ

	ダスウィル 1999年度第17期生		アルウィ ファドリ 2001年度第19期生
	ダルミアティス (ミミ) 2002年度第20期生		アフリタ 2004年度第22期生
	マスラル アリゾン 2005年度第23期生		ダリスマン 2013年度第31期生



2020.7.2000